

平成2年2月11日
 成人人熊正
 成行所
 八王子の基老連老人連合
 八王子市初町1424-26
 電話 0426-66-3754

創刊号

基老連 ニュース

編集人を求む

この度、基老連ニュースを発刊することになりましたが、会員の中心編集者を引受けて下さる方はいないでしょうか。勿論ボランティアでお願いしたいと思っておりますので御無理なも知れませんが、如何でしょうか。

基老連設立の趣旨

及び経緯について

八王子市には一万人近い団基の愛好者がいると云われておりますが、これらの人達の大半は機会と場所と恵まれず、心ならずも基を打つのを諦めていらつしやるような状態だと承っております。

特に、基を嗜む停年退職者や婦女子等は年毎に増加して行く傾向にあり、同好者同好では、行政面で何等かの対策を構じて頂けるのではないかと、期待と、やり場のない不満がうろ積しているような状態です。昭和六十三年四月以来、各関係先に打診や交渉を進めて参りましたが、期待に

交し現状においては、他方本願では解決の見込みがないと観念致しました。

已むを得ず、同好連の年々何等かの解決策が見出だせないものかと種々検討しました結果、次のような決断に到達致しました。

それは単的に申し上げれば、基が繁盛した時、基が打てるような機会を提供すること、即ち、各所会や団地等に困基部を開設すれば簡単に解決する問題だと云うことです。

所が、いざ実施する故に色々と厄介な問題が介在しており、更に、誰がどうしてやるのかと云うことにもなり、仲々思うようには事が運ばないので、反いかとの懸念がありました。

然しなごう、これらの難問を解決することにより、市民間の交流が促進されるのと同時に、ゆとりある生活の提供することが可能となり、社会福祉の目的達成に貢献出来るものと確信致しました。

意を決して、同愛の士を集め根気よく気米びにやれば何とかなるだろうと、各町会に困基部を開設するための事業集団を結成することに決めたような次第です。

昭和六十三年九月三日に発足以来、市内八ヶ所の市民センター地域に寿研基同好会の設立を完了致しましたので、平成元年十一月十二日に八王子の基を築く老人連合を設立することが出来ました。

2、会員は、六十才以上の有段者百数十名で構成されておられ、目的として「老人囲碁同好者の誰もが、碁を楽しむ」ことが出来るよう機会と場所を確保するために相協力し、囲碁を通じて親睦を図り、更には、より良き福祉社会の建設に貢献することを念願とすべしを標榜しております。

早速、事業活動を進進するため、とりあへず、会内に業務運営指導委員会を設け、本年初頭より各所会に待望の囲碁部を開設するための準備を進めておられます。

当初は、会員自身の左伴地において、指導員として所内会の囲碁愛好者（十級位より高段者までの全員参加を期待）に呼びかけ、囲碁部の結成を計ることになっており、更に、会員のいない所会には、本会の趣旨に賛同された協力者（年令は問わず）を協力員として迎え入れ、囲碁部開設を担当して頂くことになっておられます。

以上のように、いよいよ本格的な活動を開始することになっておられますが、私達の事業に対し行政機関の一部に碁は単なる遊ばに過ぎない、と輕視された対応を受けたり、又、碁に縁のない一般住民の方達も似たり寄つたりの理解がなないようと思われ

ます。
誠に残念な次第と存じますので、敢へて申し述べ

させて頂きますが、最近では囲碁は高度な藝術だと評価される向きもあり、又、情操教育のために活用すべきだとの意見も耳にします。

特に、各家庭内でも、囲碁は厳格な上品さを兼ね備へた健全な娯楽として見直され、子供から老人に至るまで幅広く親しまれており、更に、御婦人の方の間でも囲碁熱が盛り上つて、いろいろな状態にて、近々将来には、夫婦や子供、又、老夫婦までが、共々に一家団らんゲームとして楽しまれる時代の到来も夢ではないと確信しております。

さて、前述のような碁老連の事業活動が軌道に乗り、何年か経つと判りませんが、八王子の全所内に囲碁部が開設された場合には、一万人近い会員を擁する八王子市囲碁同好会連合（仮称）が脚光を浴び、理想的な市民団体として歓迎される時代の実現が期待されます。

そのような晩には、全国でも珍らしい囲碁部市として社会福祉の充実振りが評価されるのではないのでしょうか。
以上のような成果を収めるか否かは、一トか、つて指導員や協力員の業績の積み重ねが重要なポイントになります。
全員一丸となつて、希望を胸に理想実現に向け、様々な努力を続けましょう。

以 上

業務運営指導委員会の業務要領

一、設立の趣旨

八王子市の囲碁愛好者の全員の、碁を楽しむことが出来るよう、機会と場所を確保するために相協力し、囲碁を通じて、より良き福祉社会の建設に貢献することを念願とするものである。

二、構成

(1) 委員長は副会長(本部)

(2) 委員は支部長(弄囲碁同好会の会長又は会長代理)

(3) 指導員は弄囲碁同好会の委員で支部長の推薦者

三、支部長の任務

弄囲碁同好会の委員で、設立趣旨に対し積極的
に協力を申し出た者に対しては、指導員として業務
運営を委嘱し、自らは業務運営全般を統轄する。
四、支部内に開発企画部を設ける。

(1)、部長として業務運営指導委員(支部長が兼務する)。

(2)、部員は指導員の全員とする。

五、開発企画部の業務

(1)、町内囲碁部の開設に関する情報の集約、開設方針の検討及び開発担当者の決定。

(2)、開発担当者は次のよう
に開発活動を行う。

- イ、町内の囲碁愛好者宛(ハフレット(回覧用と告知用))を会長又は自治会長に提出し、

即協力を御願いする。

ロ、前記ハフレットに添着された参加希望者を自治会館等に招集して、設立の趣旨を説明した上で、囲碁部(後継基楽会)の結成を図る。

ハ、担当者は、基楽会の顧問として参加する。

ニ、担当者は、開発企画部に対し、経過報告及び基楽会の其の後の情勢報告を、常時行うものとする。

三、囲碁部の開設に関しては、担当者に對し、部の全員が協力態勢で臨むものとする。

六、弄囲碁同好会の委員以外で囲碁設立に關し、即協力を申し出られた囲碁愛好者に對しては、「協力員」として支部に登録し、街支援を御願いする。

七、基楽会の設立が期待通り進行した場合は、各地域別の囲碁同好会を設立するものとする。

八、各同碁同好会(ハケ所)の設立が完了した場合は、八王子市同碁同好会連合(後継、異称「弄碁連」)の創立を図る。

以上

組 織 図 (含計画)

(元年11月12日)

八王子の基を築く老人連合(基老連)
(元年11月12日設立)

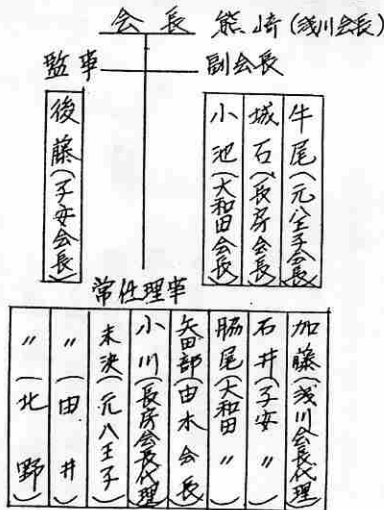
長 房	由 木	北 野	大 和 田	子 安	元 八 王 子	由 井	浅 川 再 団 基 同 好 会
"	"	"	"	"	"	"	"

八王子市用基同好会連合(用基)
(仮称) (設立予定)

長 房	由 木	北 野	大 和 田	子 安	元 八 王 子	由 井	浅 川 再 団 基 同 好 会
"	"	"	"	"	"	"	"

注: 用基連の設立後も、基老連は、業務運営の実施機関として存続するものとする。

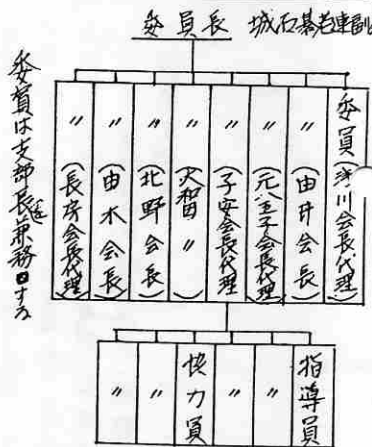
八王子の基を築く老人連合役員



"	"	"	"	〇〇町基老会
---	---	---	---	--------

(町内会団支部)

業務運営指導委員会(基老連)



注: 業務運営委員会の業務について

1. 再団基同好会は、業務運営指導委員会の業務には直接関与しない。
2. 町内用基部の開設に同じく、基老連の本部委員会が推進するものであり、支部長を通じて会員に対し指導員としての活動を要請するものとする。又、会外員の協力員に対しても、協力員(年令問わず)としての活動を要請する。

宮井
平林

三位未定戦

松井
宮井

松井

若田部
平林

優勝未定戦

才三位
宮井二做

若田部二做
獲優勝

優勝
松井二做

Bヶラズ

氏名	三回戦	二回戦	一回戦
後藤	村藤	村藤	村藤
祝	中村	中村	中村
山内	石井	石井	石井
倉田	石井	石井	石井
平林	平林	平林	平林
藤本	藤本	藤本	藤本
福田	福田	福田	福田
島居	島居	島居	島居
橋場	橋場	橋場	橋場
青沼	青沼	青沼	青沼
山本	山本	山本	山本
正木	正木	正木	正木
松井	松井	松井	松井
若田部	若田部	若田部	若田部
奥村	奥村	奥村	奥村
高橋	高橋	高橋	高橋
加藤	加藤	加藤	加藤
宮崎	宮崎	宮崎	宮崎
若田部	若田部	若田部	若田部
豊田	豊田	豊田	豊田
小林	小林	小林	小林
中村	中村	中村	中村
石井	石井	石井	石井
宮井	宮井	宮井	宮井
山内	山内	山内	山内
宮井	宮井	宮井	宮井
加藤	加藤	加藤	加藤
祝	祝	祝	祝
高橋	高橋	高橋	高橋

囲碁大会実技要領

(抜萃)

1. 競技について

(1). 各々3回戦それぞれ
の手選とする。

(2). 手選の3連勝者は対決
戦へナシトしを行い優勝、
準優勝及び3位を定める。

2. 対峙時間について

(1). 手選 A7分入 / 時間10分
B7分入 / 時間5分
C7分入 / 時間

(2). 対決

並乗10分を流れる。

(3). 対峙時間を過ぎた場合は
対峙の中心、審判の判定
により勝敗を決定する。

3. 賞状について

本会及び日本棋連の
連名により発行する。

二三位決定戦

遠藤 西遊
西遊

高橋 高橋
西遊 高橋

高橋 高橋
遠藤 高橋

優勝決定戦

西遊 初段
才三位

遠藤 初段
準優勝

高橋 初段
優勝

C7分入

氏名	対戦	二回戦	一回戦
(不親)	大久保	六本木	福庭 初段
遠藤	大塚	石坂	中島 義彦
高橋	栗藤	田代	和智 甲
石坂	安井	森田	西山 要
粟本	森田	丹治	中河原 喬
安田	(不親)	実藤	流口 誠一 藤由井
室井	西海	中河原	丹治 幸光
森田	福庭	遠藤	久久保 輝男
和智	六本木	室井	高橋 皇二 初元 宝子
田代	遠藤	中島 雅	木下 武
安井	丹治	安田	西梅 貢 初段
西山	中島 雅	中島 雅	石坂 清市 初大和田
西海	西山	(不親)	安井 正敏
実藤	高橋	福庭	六本木 茂
大塚	石坂	木下	中島 雅雄
大塚	粟本	和智	田代 慶
六本木	和智	滝口	栗藤 正城 初
大久保	中河原	西山	森田 邦彦 初由木
中河原	田代	大塚	粟本 義男 初
滝口	室井	西強	安田 実
丹治	安田	高橋	室井 博 初福址
中島 雅	木下	久久保	遠藤 謙 実 初
中島 雅	中島 雅	大塚	方貞 初田井

8.

今年度の定例囲碁競技会の開催予定

1. 寿囲碁同好会の主催

(1) リーグ戦(名人戦) 春、3月～6月。秋、9月～12月。
尚、リーグ戦の成績により段別の代表を決定し、8月の
碁老連大会に参加する。

(2) トーナメントA(王座戦) 1月, 7月

(3) トーナメントB(天狗戦) 2月, 8月

2. 碁老連の主催

(1) 8月頃、階級別(A・B・C)における個人戦及び団体戦を行う。

(2) 末年1月頃、八王子名人、八王子王座、八王子天狗の決定戦
を行う。参加者は、各寿囲碁同好会の代表資格者2名迄。

(3) 優勝者には賞状を授与する。



碁老連役員名簿

会長	熊崎正一	浅川
副会長	牛尾良直	北野
"	城石尚治	長房
"	小池隆政	大和田
幹事	後藤正太	子安
常任理事	加藤春一	浅川
"	石井勇二	子安
"	脇尾永三郎	大和田
"	矢田部俊幸	由木
"	小川勇	長房

八王子市の有段者名簿

(元年11月12日現在調査)

八王子市				寿囲碁同好会	
段別	合計	一般	老人	開設日	会員数
浅川	118	59	59	63/9/13	30
由井	73	30	43	元/2/4	22
元八王子	104	72	32	元/3/4	?
子安	53	15	38	元/3/18	21
大和田	115	50	65	元/4/23	27
北野	98	59	39	元/9/16	16
由木	71	39	32	元/9/23	17
長房	62	21	41	元/9/24	13
計	694	345	349		163